加工食品



宮崎県 大山食品株式会社 『スパイシー調味料をアメリカへ』

【主な品目】

【主な輸出先国・地域】

スパイシー調味料(柚子胡椒調味料)

米国、中国、香港、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 欧米向け無農薬玄米酢の輸出が時代の流れとともに低迷、輸出の復活を図る。
- ◆ 新たにスパイシー調味料を開発、米国から大口のオーダーが入る。
- ◆ 和製タバスコとして世界中のお店のテーブルに並ぶことを目指す。

【輸出実績】(平成27年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	出荷時期
平成28年度	5,976	洛仁
平成27年度	93	通年

【効果があった取組】

商品コンセプトを固めた上で、ボトルやラベル、ロゴ等を新たに考案。和英併記の商品チラシやウェブサイトも作成。

【取り組む際に生じた課題】

• 30年以上前から欧米向けに無農薬玄米酢を輸出するも、最近では時代の流れとともに輸出額がほぼゼロに。輸出の復活が大きな課題。

【生じた課題への対応】

- シェフと共同で醸造酢に柚子胡椒や唐辛子を加えたスパイシー調味料を新開発。
- ジェトロ輸出有望案件支援サービスを活用し欧米の展示会に出展。



輸出復活の鍵となったスパイシー調味料

【対応の結果】

- ほぼ無添加の辛味調味料で、様々な料理にマッチすることもあって好評を得る。
- アメリカや豪州のスーパーから大口のオーダーが入る。

【今後の課題・展望】

• 和製タバスコとして世界中のお店のテーブルにスパイシー調味料が並ぶことを目指す。



アメリカの食品展示会で好評 を博す

【活用した支援・施策】海外見本市ジェトロ出展支援、ジェトロ輸出有望案件支援サービス 【ウェブサイト】 https://www.ohyamafoods.co.jp/

【連絡先】担当者名:大山 憲一郎、TEL:0985-77-1630